

\*\*\*\*\*  
\*\*  
\*\* ソフトウェア説明書 \*\*  
\*\*  
\*\* GKitTaglib ExcelGenerator \*\*  
\*\*  
\*\* 修正モジュール \*\*  
\*\*  
\*\*\*\*\*

本ソフトウェア説明書では、GKitTaglibの修正内容の情報を説明します。

1. 製品名

GKitTaglib ExcelGenerator

2. 修正モジュール

モジュール名                      ファイルバージョン  
excelgenerator -1.0.jar            20090302

3. モジュール適用方法

コンテナアプリケーションを終了して下さい。  
ホームページよりダウンロードした"ExcelGenerator\_20090302.zip"を適当なフォルダにコピーして下さい。  
"ExcelGenerator\_20090302.zip"はZIP形式で圧縮されています。適当なフォルダに解凍してください。  
現在ご使用のモジュールを修正モジュールに置き換えてください。

4. 修正モジュール適用の注意点

本モジュールを動作させるためには製品に含まれている  
"excelgenerator -1.0Lic.jar"が必要になります。  
製品をお持ちのお客様で"excelgenerator -1.0Lic.jar"を持っていない場合はサポートまでご連絡ください。

[サポート窓口]

<https://www-s.fujitsu.com/jp/group/fae/contact/gkit.html>

20071225版以降では製品付属のpoi -3.0.1 FINAL -20070705.jarを使用してください。  
アップデート前にpoi -2.5.1 -final -20040804.jarを使用していた場合はクラスパスから除外してください。

5. 修正履歴

- 20090302  
セルにエラー値 (#DIV/0!など)が入っているセルのデータをエラー型 (ERange#CELL\_TYPE\_ERROR) とするように修正。

エラー種別を取得するメソッドを追加。  
ERange#getErrorValue(int row, int col)

エラー種別の定数を追加。

セル値	値	定数
#NULL!	0	ERange#ERROR_TYPE_NULL
#DIV/0!	7	ERange#ERROR_TYPE_DIVO
#VALUE!	15	ERange#ERROR_TYPE_VALUE
#REF!	23	ERange#ERROR_TYPE_REF
#NAME?	29	ERange#ERROR_TYPE_NAME

#NUM!	36	EGRange#ERROR_TYPE_NUM
#N/A	42	EGRange#ERROR_TYPE_NA

- 20081215  
読込んだエクセルのセルの型が日付型の場合にCELL\_TYPE\_NUMERICを返していたが、CELL\_TYPE\_CALENDARを返すように修正

セルの型がCELL\_TYPE\_FORMULAのセルに対して計算結果を取得する際に日付型のセルと数値型のセルの区別が付かないため、以下のメソッドを追加。  
EGRange#isDateFormatted(int row, int col)

- 20081022  
セルの型がCELL\_TYPE\_FORMULAのセルに対して計算結果を取得できるように機能追加。計算結果は以下のメソッドで取得可能。  
EGRange#getDataCalendar(int row, int col)  
EGRange#getDataDate(int row, int col)  
EGRange#getDataNumeric(int row, int col)  
EGRange#getDataString(int row, int col)

以下のエクセルファイルの読み込みに対応（出力は未対応）

1. マクロの含まれているエクセルファイル
  2. 入力規則が設定されているエクセルファイル
  3. 図形が入っているエクセルファイル
  4. コメントが設定されているエクセルファイル
  5. シート保護が設定されているエクセルファイル
- 20080919  
シート名を取得するメソッドを追加  
EGBook#getSheetName(int sheetIdx)
  - 20080807  
多量のセルに書き込みを行うと書式エラーとなる問題を修正
  - 20080318  
マニュアルを改版
  - 20071226  
配布モジュールの内容を見直し
  - 20071225  
POIのバージョンを2.5.1から3.0.1に移行
  - 20070823  
すべてのセルに含まれる末尾の空白を削除するメソッドを追加  
EGBook#setTrimEnd(boolean)
  - 20070727  
マニュアルを改版(FAX番号など)
  - 20070615  
マニュアルを改版(動作環境など)
  - 20060908  
行の高さを設定するメソッドを追加  
EGRange#setHeight(row, height)  
  
ウィンドウ枠の固定を設定するメソッドを追加  
EGSheet#setFixWindow(row, col)
  - 20060904  
EGRange#setDataで値が設定できなくなる現象を修正

- 20060830  
出力エクセルファイルに雛形の表示しない列が表示されてしまう現象を修正
  - 20060808  
20060802の修正の影響でEGSheet#addPrintBreakで改ページを設定するとエラーが発生する現象を修正
  - 20060802  
性能改善の為の修正
  - 20060520  
コードで枠線を多く出力したエクセルファイルを開いたとき、書式エラーが発生する問題を修正
- ExcelGeneratorで作成したエクセルファイルを雛形として利用したとき、最終列が出力されない問題を修正
- 20060320  
式の自動補正機能を設定するメソッドを追加  
EBook#setAutoFormula(boolean)
- 出力しないシートを設定するメソッドを追加  
EGSheet#setHidden(boolean)
- 印刷ヘッダ・フッタを設定するメソッドを追加  
EGSheet#setHeaderCenter(String)  
EGSheet#setHeaderRight(String)  
EGSheet#setHeaderLeft(String)  
EGSheet#setFooterCenter(String)  
EGSheet#setFooterRight(String)  
EGSheet#setFooterLeft(String)
- 改ページを設定するメソッドを追加  
EGSheet#addPrintBreak(row, col)
- 印刷タイトルを設定するメソッドを追加  
EGSheet#setTitleRow(int, int)  
EGSheet#setTitleCol(int, int)
- 20050317  
行の高さの小数点以下が切り捨てられる現象を修正
  - 20051212  
読込んだエクセルからデータを取得できるように以下のメソッドを追加  
ERange#getDataBoolean(int row, int col)  
ERange#getDataCalendar(int row, int col)  
ERange#getDataDate(int row, int col)  
ERange#getDataNumeric(int row, int col)  
ERange#getDataString(int row, int col)  
ERange#getFormula(int row, int col)  
ERange#getLastCellNum(int rownum)  
ERange#getLastRowNum()  
ERange#getType(int row, int col)
  - 20050616  
セルの書式で「縮小して全体を表示」が有効になるように修正
  - 20050512  
罫線設定クラスEGBorderを追加
  - 20050228  
雛形ファイルの背景色を設定していない場合にsetForegroundColorで

設定した背景色が有効にならない問題を修正

- 20041116  
製品モジュールにバージョンを表示

修正モジュール配布の為、製品にライセンスの仕組みを追加

- 20040730  
エクセルファイルが壊れているかをチェックするクラス(CheckExcel)を追加
- 20040701  
文字列をプログラムから追加した際、エクセルファイルが開けなくなる場合がある問題を修正

以上